

平成29年度事業報告書

(一社) 日本ソース工業会

平成29年度は、日本ソース工業会が設立40周年を迎えたことから、40周年記念事業として、記念懇親会や全国の小中学校を対象にウスターソース類に関する情報発信等を行った。

また、新たな加工食品の原料原産地制度の施行、食品衛生規制等の見直し、さらには平成27年4月に施行された食品表示基準への移行期間が3年を切ったことなど、これらの食品業界を取り巻く諸問題への対応に重点を置いた事業に取り組んだ。

平成29年度におけるウスターソース類の生産動向をJAS格付実績でみると、ウスターソースが15,378k1(対前年99.2%)、中濃ソースが17,927k1(対前年97.9%)、濃厚ソースが17,499k1(対前年102.2%)となり、ウスターソース類全体としては前年度比99.7%の50,804k1であった。

具体的な取り組み事業は以下の通りである。

1. 消費対策事業

日本ソース工業会設立40周年記念事業として、産経子どもニュース「育て！子どもたち」に協賛し、以下の通り全国の小中学校を対象としウスターソース類に関する掲示物及び小冊子の作成・配布を行った。

①実施概要 ; ウスターソース類に関する情報を4つの掲示物にまとめ、4週に渡り全国の小・中学校へ配布し、校舎内の掲示物コーナーや図書室へ掲示いただく。4週目終了後、掲示物を編集し小冊子を作成する。

②掲示物内容 ; B4版、オールカラー、展示期間平成29年10月

◇第1回掲示物「①ソースの誕生とその種類」

◇第2回掲示物「②ソースは何からできてるの？どうやって作るの？」

◇第3回掲示物「③ソースが秘めたヘルシーパワー」

◇第4回掲示物「④ソースのいろいろな使い方」

③発行部数 ; 掲示物 約6,300部、小冊子 20,000部

④送付先 ; 全国の小学校 約4,100校(全体の19%、児童数 約130万人)
全国の中学校 約2,100校(全体の20%、生徒数 約71万人)
その他 約100か所(児童館や図書館など)

2. 情報提供等事業

(1) 業界の円滑な運営及び啓発普及を推進するため、インターネットを利用し、関係情報の提供を迅速に行うとともに、ホームページの充実を図り、併せてテレビ、

新聞、及び機関紙等の各種媒体に対し、ウスターソース類に関する情報提供等の対応を図った。

(2) 消費者団体主催の勉強会に参加し、ウスターソース類の普及・啓蒙及び食品表示に関する講演を行った。

①寝屋川市消費者協会

(平成30年2月1日/寝屋川市立消費生活センター)

3. 技術対策事業

(1) 新たな加工食品の原料原産地表示制度の施行について、関係省庁・関係団体と連携し対応した。

(2) HACCPの制度化を含む食品衛生規制の見直し問題について、関係省庁・関係団体と連携し対応した。

(3) ウスターソース類の製造における安全・品質管理対策の向上を図るため、HACCP支援法に基づき、指定認定機関として情報提供を行ったほか、同法の施策に関する調査、検討等に対しても行政機関と連携を図り対応した。

(4) (一財)全国調味料・野菜飲料検査協会が実施した「JAS認定工場品質管理担当者専門講習会」(平成29年10月18日～19日:東京)に協力した。

(5) 食品表示基準の改正に係る説明会を、(一社)全国トマト工業会、(一財)全国調味料・野菜飲料検査協会と共催し、全国2地区で説明会を開催した。(東京;平成29年11月28日、大阪;11月29日)

4. 原材料対策事業

(1) トマトペースト等の輸入実績をはじめ、国内外の原材料情報についてホームページを通じて提供した。

(2) 1.8L壺再利用事業者協議会との連携により、業界内における1.8L壺の利用及び回収に関する調査をはじめ、容器包装やリサイクル問題等について対応した。

5. 企業振興対策事業

(1) 各ブロック等が開催する会議に出席し、関係情報の提供を行った。

(2) 会員企業の経営及び技術向上の為の研修会を開催した。

(平成30年2月8日～9日/大阪～和歌山/22社47名出席)

- ・講演①「お客様の声を活かす～品質No.1 経営を目指して～」
日本ハム株式会社 お客様サービス部
お客様サービス部長 齋木 茂人 氏
- ②「食品衛生規制の見直しについて」
厚生労働省 医薬・生活衛生局 食品監視安全課
食品安全係長 村上 聡子 氏
- ・視察 ハグルマ株式会社 桃山工場

(3) 廃棄物の減量化及び公害防止に係る環境税制等の問題について、関係機関と連携を図りながら業界の実情に即して対応した。

(4) 金融、税制問題について関係機関と連携し対応した。

(5) 食品産業PL共済を通じてPL法への対応を図った。

6. その他

(1) 日本ソース工業会設立40周年記念事業として、「日本ソース工業会設立40周年記念懇親会」を開催した。

①開催日時；平成29年6月7日 16：30～

②開催場所；KKRホテル東京（東京都千代田区）

③参列者；62名（会員企業、官公庁、関係団体、業界誌等）

④実施概要；会長挨拶～来賓祝辞～感謝状贈呈（農林水産大臣・農林水産省食料産業局長感謝状）～謝辞～歓談など

(2) 農林水産物・食品の輸出支援に関する情報提供を行った。

7. 会議等

(1) 総会・理事会

通常総会 平成29年6月7日

理事会（5回） 平成29年5月17日、6月7日、9月6日、12月5日、平成30年3月6日

(2) 関係団体会議

（一財）食品産業センター、（一社）日本農林規格協会、その他関係団体が開催した各種会議に出席した。

8. 会員異動状況

平成30年4月1日現在 72社

本年度 入会 なし

退会 5社 小沢商店（大阪府）

七星ソース株式会社（兵庫県）
日本食研ホールディングス株式会社（愛媛県）
米泉屋（福岡県）
フンドーキン醤油株式会社（大分県）

以上

事業報告附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条3項にあります事業報告の内容を補足する重要な事項はありません。